

新型コロナウイルス感染症予防対策について（野木小学校）

R5.5月修正

参考：「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル2023.5.8」

健康観察	<ul style="list-style-type: none"> • 体温を毎日チェックさせ、学校に提出させるといった取組は不要。 • 発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合には、無理をせずに自宅で休養するよう周知・呼びかけを行う。
換気	<ul style="list-style-type: none"> • 気候上可能な限り常時換気に努める。廊下側と窓側の窓を対角に10～20cm程度、常にかけておく。 • 上の小窓や廊下側の欄間を全開にするなどの工夫もする。 • 常時換気が難しい場合は、こまめに（30分に1回以上）数分間程度、窓を全開にする。
マスク	<ul style="list-style-type: none"> • マスクの着用は求めない。着脱を強いることもしない。 • 地域や学校で感染症の流行があった場合には、全員マスクを着用する。 • ランドセルの中に、予備のマスクを常に1～2枚入れておく。
手洗い	<ul style="list-style-type: none"> • トイレの後、給食の前、掃除の後には必ず石けんを使って、30秒間丁寧に手洗いをする。 • 清潔なハンカチでふき取る。 • ハンカチの共有はしないように指導する。
給食前の手洗いの場所	<ul style="list-style-type: none"> • 1・2年生…ランチルーム、3・4年生…ひまわり教室前、5年生…2階手洗い場、6年生…3階手洗い場
手指の消毒	<ul style="list-style-type: none"> • 地域や学校で感染症の流行があった場合には、手指の消毒を行う。
給食	<ul style="list-style-type: none"> • 地域や学校で感染症の流行があった場合には、一方向を向いて黙食を行う。
歯みがき	<ol style="list-style-type: none"> ① 食べ終わった児童からコップに水をくみに行く。 ② 合掌して食器を片付けた後、自分の席で座ってみがく。 ③ 時間差でうがいをしに行かせる。（1～3年生…ランチルーム、4～6年生…ひまわり学級前の手洗い場 ※時間差で） ④ うがいをする時は、体がかがませ、なるべく吐き出した水が飛び散らないように指導する。 ⑤ 歯ブラシとコップは、ティッシュで水分をふき取った後、巾着袋に入れる。⇒自分の机の横にかけて保管する。⇒毎日持って帰ってきれいに洗い、次の日に清潔な状態で持ってくる。（ティッシュの無駄使いはしない。）
各教科について	<p>地域や学校において感染が流行している場合などには、以下に示すような各教科等における「感染リスクが比較的高い学習活動」の実施にあたって、活動の場面に応じて、一時的に</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「近距離」「対面」「大声」での発生や会話を控えること • 児童生徒等の間に触れ合わない程度の身体的距離を確保すること等の対策を講じることが考えられます。 <p>感染リスクが比較的高い学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> • 対面形式となるグループワーク等、一斉に大きな声で話す活動（各教科等共通） • グループで行う実験や観察（理科） • 合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の演奏（音楽） • 共同制作等の表現や鑑賞の活動（図画工作、美術、工芸） • グループで行う調理実習（家庭、技術家庭） • 組み合ったり接触したりする運動（体育、保健体育）

（「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル2023.5.8」より）